

子ども・若者 関連情報

子ども・若者からのまちづくりに関するアイデアの募集

「こんなまちになったらいい」「こんなことができたらいい」といった、まちづくりに関するアイデアを広く募集します。

寄せられたアイデアは、総合計画基本計画の改定に活かすとともに、多摩市若者会議ワークショップでも取り上げ、実践を目指します。

対大学生世代まで備考詳細は、公式ホームページ参照ID1020266申問8月7日(金)までに、公式ホームページのインターネット手続きで、企画課☎(338)6813へ

子ども食堂・誰でも食堂を応援！(多摩市子ども食堂事業補助金交付申請)

安定的な実施環境を整備し、地域に根差した活動を支援します。

対象経費子ども食堂の開催、弁当や食材の配布・宅配にかかる経費(食材費、会場使用料など。人件費は対象外)備考詳細は、公式ホームページ参照または要問い合わせID1003785申問6月22日(月)～7月3日(金)に、公式ホームページのインターネット手続き・郵送または直接持参で、必要書類を、〒206-8666市役所4階子ども・若者政策課☎(338)6904へ

多摩市ファミリー・サポート・センター会員募集・説明会開催

日7月11日(土)午後1時30分～3時場こども家庭センター「たまっこ」2階活動室定10人(申し込み先着順)保育3人(1歳6カ月児以上。申し込み先着順)ID1012750申問6月23日(火)から、電話で、多摩市ファミリー・サポート・センター☎(357)5105へ

いきいきシニア

フレイル予防はじめてみませんか?～TAMAフレイル予防プロジェクト(TFPP)～

日①6月30日(火)午後2時～4時②7月1日(水)午前10時～正午場①大栗川・かるがも館ホール②市役所第二庁舎会議室対65歳以上の市内在住者内簡単なアンケートによる問診、測定(5m通常歩行速度、身長・体重・BMI、開眼片足立ち)①国士舘大学講師によるフレイル予防講座②明治安田による健康測定持ち物飲み物、タオル①上履き備考動きやすい服装でID1002881申当日直接会場へ問高齢支援課☎(338)6924

うどん教室(7月)

日①7月2日(木)午前10時～11時②9日(木)午前10時30分～11時30分場①乞田・貝取ふれあい館ホール②豊ヶ丘地区市民ホール第1会議室持ち物飲

み物、汗拭き用タオル備考動きやすい服装で。暑さ対策のため7月は室内。8月は休みID1012145申当日直接会場へ問高齢支援課☎(338)6924

わくわくスマホ

高齢者向けスマートフォン教室(全4回)

日7月6日・13日、8月3日・10日各月曜日午後2時～5時場東寺方地区市民ホール第1会議室対スマートフォンをお持ちでないまたは操作に慣れていない60歳以上の都民定20人(応募者多数の場合は抽選)内基本操作、コミュニケーション、情報収集、申請・決済持ち物ご自身が使用しているスマートフォン(お持ちの方)注

借東京都備考最長3カ月間のスマートフォンの貸し出しありID1020286申問6月29日(月)までに、電話で、東京都スマートフォン普及啓発事業事務局☎03(6316)3169(平日午前9時～午後5時)へ

スマートフォン相談会～高齢者向けスマートフォン体験事業～

日7月10日(金)午前10時～正午場関戸公民館創作室対スマートフォンの使用について疑問や不安のある60歳以上の都民定同時に2人まで(会場先着順。1人30分の入れ替え制)持ち物ご自身が使用しているスマートフォン主催東京都ID1014739申当日直接会場へ問東京都スマートフォン普及啓発事業事務局☎03(6316)3169(平日午前9時～午後5時)

多摩市子ども家庭サポーター養成講座を開催します!

産前・産後に特化したサポーターの養成講座です。相談を受けながら家事・育児のお手伝いを行います。

日9月～12月(15回程度)定10人程度¥80,000円内妊娠～出産の基礎知識、乳幼児の発育・発達・病気について、訪問における基本姿勢・接遇など備考個別相談会あり。研修終了者は原則、「多摩市子ども家庭サポーター派遣事業」受託団体に所属して活動すること。日

程などの詳細は、(一社)産後ケアラボ協会IDhttps://coralcarelist.jp参照ID1017510申問7月31日(金)までに、インターネット手続きで、(一社)産後ケアラボ協会☎090(1274)6715へ



犯罪や非行のない安全で安心な社会を実現するために～社会を明るくする運動～

犯罪や非行のない安全で安心な社会を実現するために、今何が求められているのか、小・中学生の作文や講演会などを通じて自分には何ができるのかを考えてみませんか。

ID1020291問福祉総務課☎(338)6889・☎(338)6881

社会を明るくする運動

●作文コンテスト

家庭や学校での日常の体験をもとに、犯罪や非行のない地域づくりや立ち直りについて、次代を担う小・中学生が作文に思いをつづっています。その一つひとつの作文には、「自分には何ができるのか」を考えるきっかけが込められています。

令和7年度作文コンテスト受賞者の作文展示

日7月17日(金)～21日(火)

場京王聖蹟桜ヶ丘SC AB館5階ブリッジギャラリー

部活動の経験から、失敗した人がやり直すためには、周囲の支えや信じる気持ちが大切だと思いました。

安全・安心な社会は、地域のちょっとした優しさや声かけといった、人と人とのつながりによって支えられていると感じました。



●関戸図書館企画展示、さくら広場時計台ライトアップ

日7月[展示は28日(火)まで]備考詳細は、公式ホームページ参照

再犯防止のために

●再犯防止講演会

日7月3日(金)午後5時～7時場関戸公民館ヴィータホール定50人(申し込み先着順)内数多くの出所者を自社に迎えてきた講師の日々の奮闘の様子、地域住民が実践できる再犯防止、再犯防止対策が充実することで地域に生じる影響など講師廣瀬伸恵氏(大伸ワークサポート代表取締役)

共催日野・多摩・稲城地区保護司会多摩分区分公式ホームページのインターネット手続きで、福祉総務課へ

申し込みはこちら▶



●多摩市の保護司

多摩市には、26人の保護司がおり、子どもの非行や犯罪・再犯などでお悩みの方の相談を受け付けています。

詳細はこちら▶



「第二次多摩市再犯防止推進計画」を策定しましたID1004840

犯罪をした人の中には、住む場所や働く場所などが確保できないなどの理由から、再び罪を犯してしまうケースがあります。孤立を防ぎ、地域社会の一員として社会復帰することができるよう、就労支援や居住支援相談などの「息の長い」支援を行っていきます。

詳細はこちら▶

